

◎総合評価方式 運用手引き H26_Ver1.1 の改正事項

改正日	改正頁	改正前	改正後												
H26.6.16	運用手引き P.12	<p>④－1 地域貢献度（例）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価項目</th> <th>評価基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">過去2年間のボランティア活動等への参加実績 【ボランティア活動】 会社として10名以上又は従業員__の半数(最低3名)以上の参加 【ハートフルしまね】年間のべ人数として10名以上または従業員__の半数(最低3名)以上の参加(H24のみ人数要件なし)</td> <td>過去2年間において… 締結実績がない者</td> </tr> <tr> <td>： 地 域 過去2年間… 上記でない…</td> </tr> <tr> <td>ボランティア活動は客観的に認められるもの(…)とする。</td> </tr> </tbody> </table>	評価項目	評価基準	過去2年間のボランティア活動等への参加実績 【ボランティア活動】 会社として10名以上又は従業員__の半数(最低3名)以上の参加 【ハートフルしまね】年間のべ人数として10名以上または従業員__の半数(最低3名)以上の参加(H24のみ人数要件なし)	過去2年間において… 締結実績がない者	： 地 域 過去2年間… 上記でない…	ボランティア活動は客観的に認められるもの(…)とする。	<p>④－1 地域貢献度（例）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価項目</th> <th>評価基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">過去2年間のボランティア活動等への参加実績 【ボランティア活動】 会社として10名以上又は従業員※9の半数(最低3名)以上の参加 【ハートフルしまね】年間のべ人数として10名以上または従業員※9の半数(最低3名)以上の参加(H24のみ人数要件なし)</td> <td>過去2年間において… 締結実績がない者</td> </tr> <tr> <td>： 地 域 過去2年間… 上記でない…</td> </tr> <tr> <td>ボランティア活動は客観的に認められるもの(…)とする。</td> </tr> </tbody> </table> <p>※（番号）は、以降繰下げとする。</p>	評価項目	評価基準	過去2年間のボランティア活動等への参加実績 【ボランティア活動】 会社として10名以上又は従業員 ※9 の半数(最低3名)以上の参加 【ハートフルしまね】年間のべ人数として10名以上または従業員 ※9 の半数(最低3名)以上の参加(H24のみ人数要件なし)	過去2年間において… 締結実績がない者	： 地 域 過去2年間… 上記でない…	ボランティア活動は客観的に認められるもの(…)とする。
	評価項目	評価基準													
過去2年間のボランティア活動等への参加実績 【ボランティア活動】 会社として10名以上又は従業員__の半数(最低3名)以上の参加 【ハートフルしまね】年間のべ人数として10名以上または従業員__の半数(最低3名)以上の参加(H24のみ人数要件なし)	過去2年間において… 締結実績がない者														
	： 地 域 過去2年間… 上記でない…														
	ボランティア活動は客観的に認められるもの(…)とする。														
評価項目	評価基準														
過去2年間のボランティア活動等への参加実績 【ボランティア活動】 会社として10名以上又は従業員 ※9 の半数(最低3名)以上の参加 【ハートフルしまね】年間のべ人数として10名以上または従業員 ※9 の半数(最低3名)以上の参加(H24のみ人数要件なし)	過去2年間において… 締結実績がない者														
	： 地 域 過去2年間… 上記でない…														
	ボランティア活動は客観的に認められるもの(…)とする。														
運用手引き P.13	<p>※8【地域密着型 地域貢献度】…「地域に密着した工事」において、管内毎の実情に応じ適用するものとし、地域貢献度の場合、限定地域を優先評価する。（特別簡易型に限る）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「地域に密着した工事」とは、 <table border="1"> <tr> <td> 人家連担部の道路工事・河川工事・維持工事、急傾斜工事、ほ場工事など、現場の自然的・社会的条件に精通し、災害時の対応や除雪などの地域維持工事、ボランティア等の活動を担って地元から信頼のある企業が施工することが円滑な実施に繋がる工事 </td> </tr> </table> <p>（記述なし）</p> <p>④－2 地域貢献度（例）：特別簡易型（地域維持型）を除く。特別簡易型（地域維持型）は⑧を参照。</p>	人家連担部の道路工事・河川工事・維持工事、急傾斜工事、ほ場工事など、現場の自然的・社会的条件に精通し、災害時の対応や除雪などの地域維持工事、ボランティア等の活動を担って地元から信頼のある企業が施工することが円滑な実施に繋がる工事	<p>※8【地域密着型 地域貢献度】…「地域に密着した工事」において、管内毎の実情に応じ適用するものとし、地域貢献度の場合、限定地域を優先評価する。（特別簡易型に限る）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「地域に密着した工事」とは、 <table border="1"> <tr> <td> 人家連担部の道路工事・河川工事・維持工事、急傾斜工事、ほ場工事など、現場の自然的・社会的条件に精通し、災害時の対応や除雪などの地域維持工事、ボランティア等の活動を担って地元から信頼のある企業が施工することが円滑な実施に繋がる工事 </td> </tr> </table> <p>※9【ボランティア】…従業員数は当該活動時点のものとする。</p> <p>④－2 地域貢献度（例）：特別簡易型（地域維持型）を除く。特別簡易型（地域維持型）は⑧を参照。</p>	人家連担部の道路工事・河川工事・維持工事、急傾斜工事、ほ場工事など、現場の自然的・社会的条件に精通し、災害時の対応や除雪などの地域維持工事、ボランティア等の活動を担って地元から信頼のある企業が施工することが円滑な実施に繋がる工事											
人家連担部の道路工事・河川工事・維持工事、急傾斜工事、ほ場工事など、現場の自然的・社会的条件に精通し、災害時の対応や除雪などの地域維持工事、ボランティア等の活動を担って地元から信頼のある企業が施工することが円滑な実施に繋がる工事															
人家連担部の道路工事・河川工事・維持工事、急傾斜工事、ほ場工事など、現場の自然的・社会的条件に精通し、災害時の対応や除雪などの地域維持工事、ボランティア等の活動を担って地元から信頼のある企業が施工することが円滑な実施に繋がる工事															

◎総合評価方式 運用手引き H26_Ver1.1 の改正事項

改正日	改正頁	改正前	改正後
H26.6.16	運用手引き P.19	<p>6 ペナルティ</p> <p>(6) ペナルティの種類等は次のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事成績評定点の減点（各課題の加算点の最高点（配分点）を減点する）（必須） ・補修請求（課題の特性に応じて） ・請負金額の減額又は損害賠償の請求（課題の特性に応じて） 	<p>6 ペナルティ</p> <p>(6) ペナルティの種類等は次のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事成績評定点の減点（各課題の加算点の最高点__を減点する）（必須） ・補修請求（課題の特性に応じて） ・請負金額の減額又は損害賠償の請求（課題の特性に応じて）
	運用手引き P.28	<p>④ ボランティア活動等への参加実績</p> <p>平成 24 年度及び平成 25 年度の 2 年間における島根県内でのボランティア活動への参加実績またはハートフルしまねの参加実績を評価する。</p> <p>■ 評価基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 両年度とも参加実績がある者は 1 点 ◆ 上記でない者は 0 点 <p>なお、ボランティア活動は客観的に認められるもの（例えば不特定多数の者が利用する公共・公益施設等における活動や県民・地域住民に対して行う活動、あるいは社会福祉施設等への活動）で、市町村の証明、新聞記事、社内報掲載記事、自治会長等の証明など実績を証明できる物を添付すること。</p> <p>また、会社としてのボランティア活動への参加実績は、10 名以上または従業員の半数（最低 3 名）以上が参加していること。<u>ハートフルしまね活動の参加実績は、年間のべ人数として 10 名以上または従業員の半数（最低 3 名）以上が参加していること。ただし、平成 24 年度のハートフルしまね活動については人数要件を要しない。</u></p>	<p>④ ボランティア活動等への参加実績</p> <p>平成 24 年度及び平成 25 年度の 2 年間における島根県内でのボランティア活動への参加実績またはハートフルしまねの参加実績を評価する。</p> <p>■ 評価基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 両年度とも参加実績がある者は 1 点 ◆ 上記でない者は 0 点 <p><u>__ボランティア活動は客観的に認められるもの（例えば不特定多数の者が利用する公共・公益施設等における活動や県民・地域住民に対して行う活動、あるいは社会福祉施設等への活動）で、市町村の証明、新聞記事、社内報掲載記事、自治会長等の証明など実績を証明できる物を添付すること。</u></p> <p>また、会社としてのボランティア活動への参加実績は、10 名以上または従業員の半数（最低 3 名）以上が参加していること。<u>ハートフルしまね活動の参加実績は、年間のべ人数として 10 名以上または従業員の半数（最低 3 名）以上が参加していること。ただし、平成 24 年度のハートフルしまね活動については人数要件を要しない。</u></p> <p>なお、従業員数は当該活動時点のものとする。</p>

◎総合評価方式 運用手引き H26_Ver1.1 の改正事項

改正日	改正頁	改正前	改正後
H26.6.16	運用手引き P.31	<p>※6【担当技術者としての施工経験】【登録基幹技能士^土の配置】</p> <p>（施工計画書記載例）</p> <p>○計画工程表</p> <p>計画工程表は、各種別について作業の初めと終わりがわかるバーチャートで作成する。</p>	<p>※6【担当技術者としての施工経験】【登録基幹技能者^者の配置】</p> <p>（施工計画書記載例）</p> <p>○計画工程表</p> <p>計画工程表は、各種別について作業の初めと終わりがわかるバーチャートで作成する。</p>